

人と心に響き合う 清恵会グループ広報誌 Human♥Communication

ふれあい

2025 春号

vol.53

**TAKE
FREE**

ご自由に
お持ちください

特集

セラピストに聞く！

リハビリ
テーションって何？

清恵会トピックス & インフォメーション

「超音波精度認定」を取得しました！

セラピストに聞く！ 「リハビリテーション」って何？

高齢社会が進むにつれて、リハビリテーション(リハビリ)の果たす役割が、ますます重要になってきています。

今回は、そんなリハビリの“？(ギモン)”を、専門職(セラピスト)が分かりやすく解説。地域のリハビリに貢献する清恵会三宝病院の情報も合わせて紹介します。



清恵会三宝病院のセラピストが
分かりやすく解説します！

START!

Q リハビリの目的を教えてください！

A 身体機能だけでなく、“その人らしさ”の回復を目指します

一般的にリハビリテーションと聞くと、医療分野のリハビリをイメージする方が多いのではないのでしょうか。

本来は、医学だけでなく、社会、教育、職業などの、**社会生活を送るために必要なさまざまな分野の機能回復を目指すこと**を指します。身体機能を含めた人間らしく生きる権利、“その人らしさ”を取り戻すことが最終的な目的となります。

ここでは主に、**医療リハビリ**について解説していきます。



Q リハビリの種類を教えてください！

A 理学療法、作業療法、言語聴覚療法で対応します

医療リハビリには、**理学療法・作業療法・言語聴覚療法**の3つの療法があります。

理学療法は、起きる、座る、立つ、歩くといった**基本動作の回復**を目指します。

食べる、着替える、入浴するなど、日常生活を送るために必要な動作(日常生活動作=ADL)の回復を目的としているのが**作業療法**。

事故や病気などで発生する言語障害や、飲み込みが困難な症状(嚥下障害)などの改善を目的とした**言語聴覚療法**があります。

それぞれ、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が担当し、回復の過程では、症状に応じて連携しながらリハビリを行います。



医療リハビリの専門職が連携し回復へ！

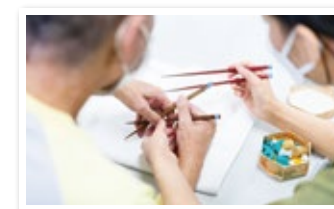
理学療法士(PT)

医療リハビリの“骨格”の役割を担います。リハビリ機器を使うなどして筋肉を強化したり、腕や脚の可動域を広げたりしながら基本動作の回復を促します。



作業療法士(OT)

身体機能の回復、基本動作の改善によって、どのような応用動作ができるのかを見極め、日常生活動作練習を中心に行います。



言語聴覚士(ST)

事故や病気によって脳の機能が失われる高次脳機能障害を負った方など、「聞く」「話す」「モノを飲み込む」ことが困難な方のリハビリを担当します。



セラピスト 役割イメージ

理学療法士(PT)

作業療法士(OT)

言語聴覚士(ST)

3つの療法、各セラピストが同時並行でリハビリを行います。回復状況に合わせて、各療法が特徴を活かしながら症状の改善を段階的に進めていきます。

リハビリ初期	改善	回復
基本動作の改善		
	日常生活動作の改善	
		言語・聴覚・嚥下機能の改善

Q リハビリを受けるのは、どんな人？

A 主に事故によるケガや疾患により障害を受けた方をケアします

脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などの脳血管疾患による身体のまひ、骨折などの外科的疾患、脳の外科的手術、肺炎などによって体力の低下や嚥下障害が生じた方などが対象になります。清恵会三宝病院では、全体の約半分以上が脳血管疾患の患者様となっています。

最近では、
通所・訪問リハビリを
利用する方も
増えています。



POINT

最近が高齢化で、年配の患者様が増えています

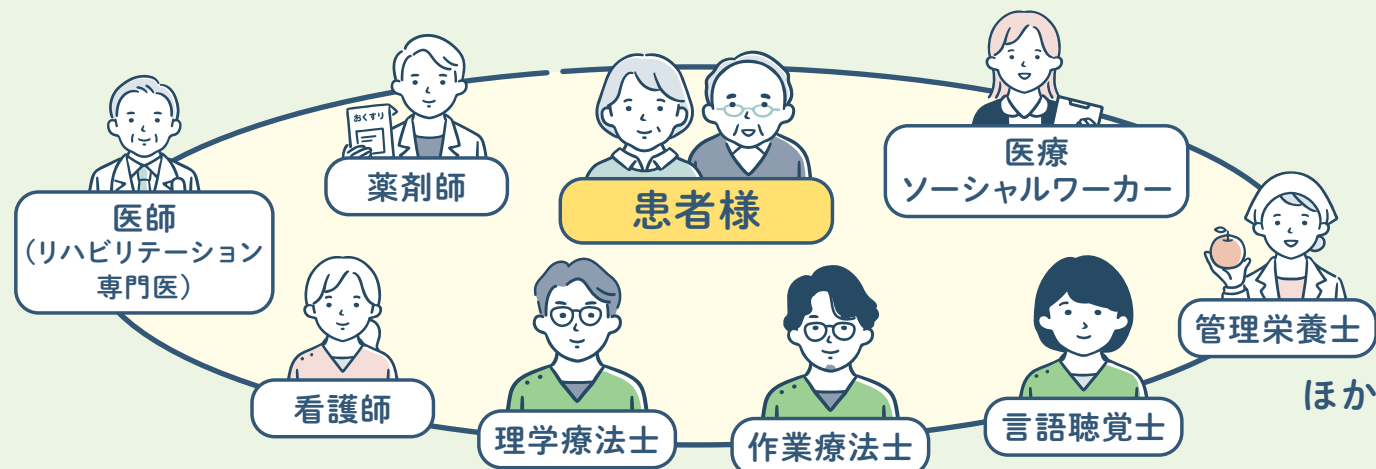
高齢社会が進む現在では、リハビリを受けられる患者様の平均年齢も80歳を超えるまでになっています※。老化によって、軽い疾患であっても寝たきりになり体力や筋力が落ちていく患者様も多く、リハビリの重要性はますます高まっています。

※清恵会三宝病院のデータから

Q リハビリの進め方は？

A 一人ひとりの患者様とご家族を複数の医療スタッフで支えます

リハビリに関わる専門職は、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士ではありません。リハビリテーション専門医をはじめとする医師・看護師・管理栄養士・薬剤師なども加わり、患者様やご家族を社会福祉の面からサポートする医療ソーシャルワーカーとも連携しながら、一人ひとりの患者様とご家族を支えます。



チームを組んで対応し、リハビリの質を高め早期回復につなげます

Q 清恵会グループのリハビリ体制は？

A 急性期から回復期、在宅までをワンストップでサポートしています

清恵会グループには、リハビリの急性期を担う清恵会病院、回復期の総合リハビリテーションを行う清恵会三宝病院が開設されています。清恵会三宝病院は、早期の社会復帰を目指すために集中的に施術を行う回復期リハビリ、主に症状の重い患者様が状態に合わせてゆっくりと療養病棟で施術を受ける療養リハビリを実施。通所・在宅ケアステーションを併設して帰宅後も継続的にサポートを行うなど、きめ細やかで切れ目のないリハビリを提供しています。詳しくは次のページへ！



患者様やご家族が納得できるまで
リハビリを続けられます。



機能回復の準備

約2週間

急性期病棟

- 清恵会病院
- 救急病院



症状によって個別対応

原則、最長180日間

回復期・療養病棟

- 清恵会三宝病院



自宅での
リハビリを継続

自宅

- 通所リハビリ
- 在宅リハビリ



清恵会三宝病院のセラピストからのMessage

安心して私たちに
お任せください！



中西 信敬 科長

リハビリの患者様は、急な事故や病気で心身ともにダメージを受けておられます。日常生活への復帰意欲を維持できるよう少しの心の変化も見逃さないように取り組み、理学療法士としての役割を全うしたいと考えています。



青山 悌也 副科長

作業療法士は、QOL(生活の質)を上げるのが仕事。できるだけ患者様のことを知る努力をして“その方らしさ”を尊重し、患者様が楽しく取り組めるプログラムを用意しています。私たちと一緒に日常生活を取り戻しましょう。



濱田 ゆかり 科長

最近では老化による嚥下障害が増えています。専門性を大切に他の専門職と連携しながらリハビリを行っています。常に患者様を尊重した言葉や態度を心がけ、皆様の気持ちに寄り添ったリハビリを続けていきたいと思っています。

“地域包括ケアシステム”を担う 清恵会三宝病院の総合リハビリテーション

清恵会三宝病院について

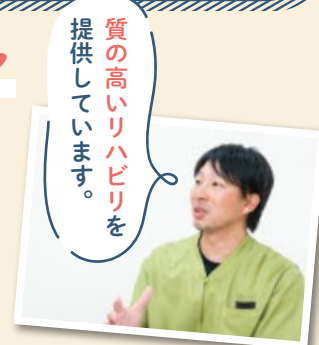
清恵会三宝病院は、医療療養型病床(180床)、回復期リハビリテーション病棟(60床)、総合リハビリテーションセンターに加え、人工透析センターを開設。さらに、通所・在宅ケアにも対応するなどリハビリの包括的な支援を行っています。



清恵会三宝病院 3つの強み

POINT 01 グループならではの密な連携と丁寧なケア

清恵会グループでは、入職2年目から清恵会病院と清恵会三宝病院間でリハビリ専門職のジョブローテーションを実施。また、人員の交流を活発にして連携を円滑にすることで、患者様の情報共有の強化を図っています。リハビリの質を確保するために、50名を超える専門職を確保。人員の充実を図るとともに、特に療養病棟では全国平均より多くのリハビリ単位を実施し、人工透析の患者様にも対応するなど、療養期のリハビリを手厚くしているのが特徴です。



通所・訪問リハビリ施設の併設で在宅後も手厚くフォロー

病院内に、通所と訪問のリハビリ施設を開設。どちらも介護保険の適用により、退院後も継続的にリハビリを行うことができます。

通所リハビリテーション 「さんさんデイケア三宝」

要介護認定の方が対象になる1日型の通所施設。一人ひとりに合わせた個別リハビリのほか、食事や入浴、レクリエーション、健康チェックを行います。ご自宅での生活で、自分でできることを増やすことが大きな目標ですが、他者との交流を通じ、家に閉じこもることの予防となります。

時間	対応スタッフ
9:00~17:30 (送迎時間含む)	- 理学療法士 - 作業療法士 - 介護福祉士 - 運転手(送迎)

訪問リハビリテーション 「きらきら訪問リハ三宝」

要介護認定だけでなく、要支援認定の方も利用できる在宅サービス。自宅での生活に不安を抱えている方に、在宅でのリハビリを行います。一人ひとりの生活習慣や生活環境に合わせて、トイレや入浴、調理、外出などの動作訓練を行います。

対応スタッフ
- 理学療法士 - 作業療法士

POINT 02 患者様の意欲を促すユニークな試み

入院患者様は、長期にわたる入院で機能回復への意欲が低下しがち。そこで、当院では、できるだけ患者様がモチベーションを保てるようなレクリエーションを取り入れたリハビリを行っています。その一例が、屋上菜園の設置。患者様に植物の成長や収穫の喜びを実感してもらい、元の生活に戻りたいという意欲を促すことを目的としています。



POINT 03 最新機器の導入で回復力を促進

施設環境が充実しているのも、当院の大きな特徴です。運転能力の評価をサポートするドライビングシミュレーターを2024年に導入したほか、密着型歩行支援ロボット『Re Gait』や上肢リハビリ装置『CoCoroe AR2』などの最新機器が揃っています。こうした機器の導入は、より効果的なリハビリを行うことが可能になるとともに、職員の知識や技術の向上にも役立っています。

Hondaドライビングシミュレーター
~DB型ModelA~[®]

骨折後の筋力低下や脳機能疾患後などのリハビリに活用。退院後も、自動車の運転を希望される患者様の運転適正評価を行っています。

Re Gait

脳梗塞、脳出血などの運動まひによる歩行の問題に対して、歩行に必要な足首の運動をサポート。適切なタイミングで足首の上げ下げ運動を補助します。

POINT リハビリの啓発活動も行っています

堺市の地域包括支援センターと協力し、地域への啓発活動にも取り組んでいます。地域の方を対象にした健康教室を行うなど、病院内外での活動を活発に行っています。



清恵会三宝病院は、 これからも地域の皆様を心身ともに支え続けます

総合リハビリテーション 技士長 畑中 匡

当院は職員同士の結びつきが強く、一人ひとりの患者様に同じ想いで接しています。「入院は辛かったけど、職員のおかげで救われた」。そんな風におっしゃっていたこともあり、私たちの心の支えにもなっています。今後も強い結束力で対応し、患者様の心身をケアしていきたいです。



介護事業部 副部長 陶器 俊博

私たちの責務は、患者様が退院した後も、安心・安全に在宅での生活が続けられるよう通所や在宅でリハビリを続けられる環境を提供することです。お気持ちに寄り添いながら一緒に並走し、何か困り事があれば耳を傾け、よりよい方向に導けるように支援をしたいと考えています。どうか安心して、ご利用ください。



いのち
生命をまもる 医療をつなぐ/
地域医療ネットワーク

清恵会病院と共に地域の医療を支え合う
医院・クリニックをご紹介します。



内科・消化器分野を中心に幅広く診療

にしお内科・消化器内視鏡クリニックの院長、西尾健と申します。当院では、**循環器疾患、呼吸器疾患、生活習慣病(高血圧症、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症)、消化器疾患**まで幅広い診療を行っています。今後も、地域の皆様により身近で相談しやすいクリニックとして質の高い医療を提供したいと考えております。当院に関わるすべての人に健康で幸せな人生を送れるよう貢献してまいりますので、些細な症状でも気になることがあればお気軽に当院にご相談ください。



消化器内科と内視鏡内科を行う医院
にしお内科・
消化器内視鏡クリニック



POINT 01 日帰りで大腸ポリープを切除

検査中にポリープを発見した場合、精度の高い診断を行いながら必要に応じてその場で切除します。ポリープの状態によっては、清恵会病院など連携先の病院を紹介させていただきます。

POINT 02 半日で終わる胃カメラ検査

お仕事等で通院時間をつくれない方に、事前にWEBで問診や胃カメラを予約。当日絶食で来院し、半日で終了できる体制を整えています。仕事帰りの夕方でも胃カメラ検査ができ、『経鼻カメラ』も用意しています。

POINT 03 検査は麻酔を使って苦痛を軽減

麻酔を使って眠った状態で胃カメラ、大腸カメラの検査を受診。検査終了後、麻酔が切れるまで30~60分程度リカバリー室で休んでいただけます。

POINT 04 個室・個人専用トイレを完備

当院では、個室や個人専用トイレを完備。プライベートな空間でリラックスしながら前処置を行います。



にしお内科・消化器内視鏡クリニック

TEL. 072-222-2225

〒590-0985 大阪府堺市堺区戎島町3丁22番1号

診療科目 / 内科、消化器内科、内視鏡内科

休診日 / 水・土曜の午後、日曜、祝日

※内視鏡検査のみ火・木曜休診

開院日 / 2025年2月1日

ホームページ / <https://nishio-cl.jp>

ホーム
ページは
こちら



診療時間		月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	午前外来・内視鏡検査 (最終受付11:30)	●	●	▲	●	●	●	/
13:00~16:00	内視鏡検査	▲	/	▲	/	▲	▲	/
17:00~19:00	午後外来・内視鏡検査 (最終受付18:30)	●	●	/	●	●	/	/

●…外来診療・内視鏡検査 ▲…内視鏡検査のみ

清恵会トピックス &
インフォメーション

Topics & Information

こんにちは！検査科からのお知らせです

**過去5年間ですべての領域で
A評価を取得**

今年度、清恵会病院は**超音波精度認定制度**を受審し、精度認定施設として**2024年9月に認定**されました。

超音波精度認定制度は日本超音波検査学会により2022年から開始され、腹部・心臓・血管・体表・健診の5領域において一定の基準に達した施設を**精度保証施設として認定**するものです。

審査基準

- ☒ ガイドラインに基づいた評価の実施
- ☒ 明確な検査手順の設定
- ☒ 継続的な学術行動 ☒ 超音波教育の確立

さらに日本超音波検査学会の画像コントロールサーベイにおいてAまたはB評価を獲得している必要があります。

清恵会病院超音波検査室は過去5年の画像コントロールサーベイにおいて**全領域でA評価を取得**し、今回受審した認定制度でも**5領域すべてA評価を獲得**しています。

これからも、より質の高い
超音波検査の提供を

施設認定を取得することで個々の知識や技術を施設全体で共有し、ガイドラインに基づいた**より質の高い検査**を臨床へと報告しています。

今回、「施設」として認定を取得できたことは、これまで培ってきた知識と技術・実績、そして検査科一丸となって準備に取り組んできた結果です。

清恵会病院は
「**超音波精度認定**」を
取得しました！

清恵会病院の**超音波検査室**は、
5領域すべてでA評価を獲得。



5領域すべてにおいて**精度認定**を受けているのは、現在のところ**大阪府で4施設、全国でも24施設のみ**となります。

超音波認定技師在籍数

個人での資格取得やスキルアップにも積極的に取り組んでいます。



体表領域
2



消化器領域
2



循環器領域
3



血管領域
1

TOPIC

患者様の早期退院を目指し
入院時訪問を開始しました！



ご自宅への退院予定の患者様もしくは、自宅か施設かで迷われている患者様(ご家族)のご自宅へ、リハビリスタッフが入院7日以内に**ご自宅へお伺い**します。

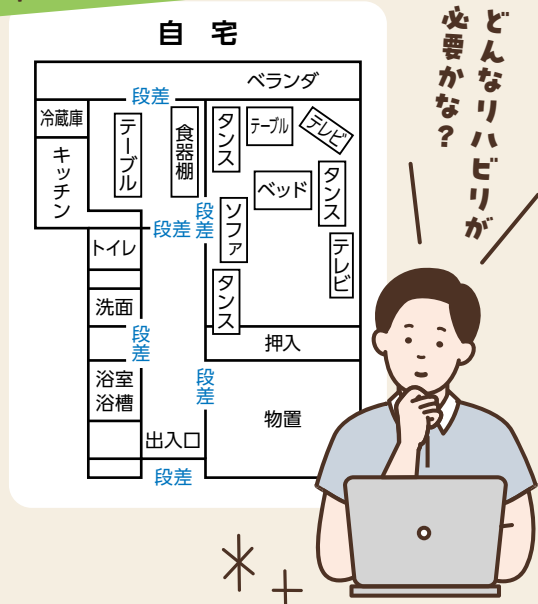
訪問時には、お住まいの家屋の**実際の幅や高さなどご自宅の環境を測定し、写真(ビデオ)撮影**をさせていただきます。

そうした情報を看護師などのスタッフと共有することで、病棟内であっても患者様が**よりご自宅に近い感覚**で入院生活を行っていただくことができます。

写真撮影

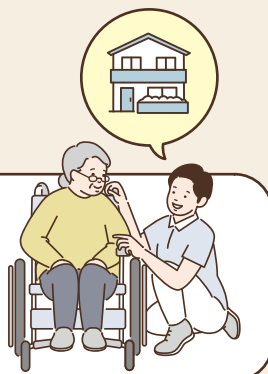


間取りの確認



実際のリハビリにおいても、**自宅環境を想定して早期から練習を実施**。

それにより必要な筋力や動作手段の実動作練習も想定しやすくなり、**早期にご自宅へ退院**を目指していけるように取り組んでいきます。



対象

- 回復期リハビリテーション病棟へ入院している方
- 自宅退院もしくはご自宅を検討されている方

エリア

病院から車で片道15分以内の距離にご自宅がある方

日程

入院7日以内

訪問スタッフ

リハビリスタッフ1名

TOPIC

災害大国・日本の看護師としての
適切な対応を学習する機会を設けました。



日本は災害大国であり、南海トラフ地震や集中豪雨など、いつ、どこで災害が発生するか分からない状況です。そうしたなか、2021年3月に看護職の倫理綱領が改正され、新たに第16条として「**災害から人々の生命・健康・生活をまもる**」が追加されました。

そのため当学院でも、災害現場での活躍を期待されている看護職を目指す看護学生として**災害に対する知識の向上と防災行動について学ぶ機会**を設けました。



1 災害マップを作成

避難所や二次災害のリスクなどについて調査し、災害マップを作成しました。



2 防災行動を検討

防災行動として、災害発生時は瞬時に必要なものを持ち出せるように、非常持ち出し袋内に本当に必要なものは何か、また、非常持ち出し袋の工夫点についても考えクラスで共有しました。



3 災害救助の学習

実際に南海トラフ地震が発生し、7分後に津波が来るということを想定。その際の災害救助についても、第1看護学科の1年生と2年生が協同学習を実施しました。

そのなかで、学生たちは**災害時にどのように行動するべきか、負傷している人にどう対応するべきか**などを学習。災害時においても、**冷静に判断し対応するための知識と技術**を身につけ、生命の大切さについて学ぶよい機会となりました。



今後もこのような取り組みを継続し、**人の気持ちに寄り添える看護師を育成**していきたいと考えています。

清恵会グループのご紹介

法人本部

清恵会病院

- 急性期機能病院
〒590-0064
堺市堺区南安井町1丁1番1号
TEL 072-223-8199(代)



清恵会訪問看護ステーション

- 訪問看護・訪問リハビリテーション
〒590-0064
堺市堺区南安井町1丁1番1号
清恵会病院8階
TEL 072-232-6074

清恵会ケアプランセンター

- 介護相談・ケアプラン作成
〒590-0064
堺市堺区南安井町1丁1番1号
清恵会病院8階
TEL 072-238-6860

清恵会ヘルパーステーション

- 訪問介護・生活支援サービス
〒590-0065
堺市堺区永代町2丁3番9号
TEL 072-320-9055

清恵会三宝病院

- 複合型慢性期機能病院
〒590-0903
堺市堺区松屋町1丁4番地の1
TEL 072-226-8131(代)

さんさんデイケア三宝

- 通所リハビリテーション

きらきら訪問リハ三宝

- 訪問リハビリテーション
〒590-0903
堺市堺区松屋町1丁4番地の1
清恵会三宝病院 介護事業部
TEL 072-225-0066

清恵会向陵クリニック

- 人工透析外来
〒590-0024
堺市堺区向陵中町6丁4番10号
TEL 072-257-3131

清恵会医療専門学院

- 看護師・准看護師養成校
〒591-8031
堺市北区百舌鳥梅北町2丁83番地
TEL 072-259-3901

清恵会第二医療専門学院

- 理学療法士・診療放射線技師養成校
〒590-0026
堺市堺区向陵西町4丁5番9号
TEL 072-222-6226



病児保育室めぐみ

要予約

要登録

病児保育室めぐみは、お子様が発熱や病気になった時にご利用いただける保育室です。ご家庭での看病に代わり、保育士・看護師が保育看護いたします。

病児保育室めぐみを初めてご利用される場合

事前に**利用者登録**が必要です。
登録は、お電話での予約制です。

利用者登録・お問い合わせはこちら

TEL 072-223-8199(代表)

登録
翌日より
利用可

⚠️ 登録がない場合は当施設を利用できませんので十分にご注意ください。
罹患後の急な登録来所・予約なしの直接来所は対応いたしかねます。

対象者：生後6ヶ月から小学校6年生まで

定員：最大6名

保育時間：月曜～金曜日 8:30～18:30

休室日：土曜・日曜・祝日・年末年始

利用料：●堺市民 / 1人1日2,500円
(所得税非課税世帯は1,500円)
(生活保護世帯・市民税非課税世帯は500円)

※各証明書が必要

●堺市民以外 / 1人1日4,500円

昼食等：症状に応じた昼食・おやつ・飲み物を持参

対象疾患：通常の外来で治療可能な病気や骨折などの外傷性疾患、感冒、気管支炎、消化不良症(下痢)、感染性胃腸炎など。喘息などの慢性疾患



清恵会病児保育室めぐみ

清恵会病院5階(堺市堺区南安井町1-1-1)

社会医療法人 清恵会



清恵会



<https://seikeikai.or.jp>

